

(参考様式3)

会 議 録

会議の名称	第19期第9回東村山市立公民館運営審議会			
開催日時	平成30年7月2日 午後6:00～午後7:40			
開催場所	中央公民館 第3集会室			
出席者 及び欠席者	●出席者： (委員) 村上会長、縣委員、池谷委員、岩松委員、小松委員、佐藤委員、永吉委員 (市事務局) 服部館長、鈴木館長補佐、町田萩山地区館長、當間秋津地区館長、川嶋富士見地区館長、小山廻田地区館長、澤本主事 ●欠席者：辻副会長、栗原委員、渡邊委員			
傍聴の可否	可	傍聴不可の場合はその理由	傍聴者数	0
会議次第	1. あいさつ 2. 報告事項 (1) 富士見文化センター改修設計及び工事 (2) 平成30年度事業報告及び開催予定 3. 審議事項 (1) 第19期東村山市立公民館運営審議会総括 4. その他 (1) 次回日程			
問い合わせ先	教育部公民館 担当者名 澤本 電話番号 042-395-7511 ファクス番号 042-395-7515			
会 議 経 過				
1. あいさつ 開会に際して教育部長よりあいさつ 2. 報告事項 (1) 富士見文化センター改修設計及び工事 【館長補佐】 富士見文化センターの改修工事についてお手元の資料1に沿ってご報告いたします。 富士見文化センターの空調設備の不具合がありましたので、今回工事をおこなうこととなりました。				

今回の工事では、設計と施工を一括で発注をし、付加価値提案を加えた提案により審査をおこなうプロポーザル方式にて業者を選定いたしました。

工事期間は、議会での議決の翌日から平成31年3/29までの約9か月間となります。富士見文化センターは、児童館や憩いの家等5つの施設からなる複合施設となっており、育成室については開館しながらの工事をおこなうこととなっていました。

休館期間は、10月からを見込んでおまして、公民館部分については抽選の関係もございましたので、6/9に説明会を開催し、利用団体の方へのご説明をいたしました。

今回の工事を実施するに当たり、サウンディング型市場調査をおこない、市場性や見積額の妥当性等について市場調査をいたしました。

今回工事をおこなう事業者よりゾーン分けをしての工事、育成室だけでなく事務室等を開館しながらの工事といった提案を受けておりますので、こちらとしては助かっているところでございます。

また、よくお問い合わせがあるのですが、今回の工事は、空調設備と屋上防水等の改修工事となりますので、トイレ等の改修はおこないません。

概略の話ではございますが、以上でございます。

【委員】

プロポーザルでのメリットは何なのでしょう。

【館長補佐】

付加価値提案があるかと思えます。

冷暖房効率を向上させるための遮熱フィルムを貼る等の提案がございました。

【館長】

育成室を閉館しないという条件を出したところ、ふれあい喫茶や地域サービス窓口を含む事務室を閉館せずに工事がおこなえるといった提案をいただけた、お客様への不便を最小限にする提案をいただけたことが最大限のメリットであったと考えております。

【委員】

ホールへの影響はいかがでしょうか。

【館長補佐】

大きな音が出るような工事等、ホール事業に支障が出るような工事はおこなわないと聞いております。

集会室等を普段利用されていらっしゃる利用団体の方への対応としまして、抽選館を1館追加する対応をしているところでございます。

富士見公民館への登録団体は、約280ございますが、現在約100団体からの申請を受理しております。

それによって会の活動が少しでも継続していただければと思っております。

【委員】

耐震診断等での問題はないのでしょうか。

【館長補佐】

平成になってからの建物ですので、新基準で建てられております。

【会長】

少し暗い印象があるので、改善されれば良いのですが。

【館長補佐】

そういったお声もございますので、今後の課題と思っております。

(2) 平成30年度事業報告及び開催予定

【館長】

お手元の資料2に沿ってご報告させていただきます。

前期市民講座「押し花アート」を6/8(金)午後2時から午後4時、22日(金)、23日(土)午前10時～正午に萩山公民館で開催いたしました。定員は各日8名に対して6名～11名の応募がございました。平均年齢は65.8歳でした。講師と相談し、申込者全員を受講可として25名の受講がございました。男性の参加は1名でございました。内容は各日同内容とし講師は萩山公民館で活動しているサークル講師に依頼いたしました。アンケートでは、「作品を見て2時間で完成できるなんて、とても素晴らしい講座でした。」「初めてでしたがとても楽しく、またやりたい」「難しかったが、丁寧に教えていただきありがとうございました」との意見をいただきました。

また、講師のサークルに興味を持つ方が数名いらっしゃいました。サークルに加入していただき、サークル活動が活発になることで公民館の利用者を増やし、市民講座の役割が少しでも果たせる講座となりました。

続きまして、前期市民講座「数学を楽しむパート6」を6/10、17、7/1(日)午後1時30分～3時30分で全3回、中央公民館で開催をいたしました。定員35名に対して申込者数38名、講師と相談し、全員受講可といたしましたが34名の受講となりました。平均年齢は69.68歳でした。

本講座は、開催を希望する方がとても多く、たいへん人気です。例年平日の午前中に開催し、昨年は平日夜間に開催いたしましたが、昼間開催に戻してほしい、また夜間で開催してほしいとの意見もあり講師と相談し、今回は開催時間を日曜日の午後を設定致しました。

内容としましては、講座の冒頭に定番であるタブレットを使用し、その日の講座に関連する内容の音楽を流すことから始まりました。

第1回目は、「運命は繰り返す？周期性と循環を数楽する」と題し、元号や干支などに見る、繰り返されるリズム、暦やカレンダーの周期性と循環について学びました。近代の元号と西暦を交換式に当てはめ計算、また干支関数を使い西暦から干支への変換を行い、後半はハサミを使用し、万年カレンダーの作成、数式を見ながら、自分の生まれた日が何曜日であるかを導き出す計算をおこないました。

第2回目は、最初に前回のおさらいの意で数楽チャレンジ(テスト)がありました。「江夏の背番号28はパーフェクトナンバー！自然数の不思議な世界を探索する」と題し、友愛数、素数、完全数、社交数、アキレスナンバーについて学び、後半はハサミを使い素数の判定作業を行い、素数以外の4個の数字を導き出しました。

第3回目は、「閉じるとつながる、開くとつながらない？領域、つながりを科学する」～縄張り、家族、国家、 \leq 、 $<$ ～について学びました。

領域(集合)について、集合の様々な記号、数直線、开区間、閉区間、半开区間についての説明及び数式を使用しての計算を行いました。後半はハサミを使い、裏表のない領域、メビウス帯を作成、また、サイコロの形をハサミで切り取り、空いている箇所

に数字を記入する問題を解きました。また、講師が実際にサイコロを配り、サイコロはオス・メスどちらかを確認。サイコロは一定の法則で繋がっている旨の説明がなされました。

アンケート内容としましては、「楽しかった。」「面白かったです。」「今後も継続してほしいです」「今回で5回目ですが、毎年楽しみにしています。これからも続けて下さい。3回は短いです。4・5回はやって頂きたい。」「早乙女先生の講座は丁寧な話し方で解りやすく良かった。この講座が1年間に3日間とは短い気がします。先生の都合もあるでしょうが、年に3回位講座を開いてほしい。」との意見をいただきました。

内容は難しいところもありましたが、受講者は積極的に質問をしていました。手を使い、頭を使い、講座のメインテーマである「数楽」が出来た内容となりました。

笑顔あふれるまち東村山土曜寄席を6/16に富士見公民館で開催致しました。73名の方のご来場がございました。

知的障害者青年学級、かめのご学級では、5/20に都内ウォーキングを開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、ウォーキングに適したさわやかな気温のもと増上寺や東京タワーを廻り活動することが出来ました。

6/17には、恒例となっている「かめのご杯」優勝を目指し、久米川ボウルにてボーリング大会を開催いたしました。すべてのレーンをノーガターレーンにすることで、苦手な学級生も楽しんで参加できました。

7/1は埼玉伝統工芸会館で紙すきを行い「和紙はがき」づくりにチャレンジし貴重な体験となりました。体調不良を訴える学級生もなく、無事故で活動を終えることができました。

今後の開催事業の予定でございます。

市民講座「これからはじめる色鉛筆画」を7/7、14、21、28（土）全4回で開催します。色鉛筆画の基礎である光と影を学び、心温（こころぬく）める色鉛筆画を描きます。

定員16名に対し、28名の応募があり6/21に抽選をおこないました。

フレッシュコンサートオーディションを8/5（土）に開催いたします。現在、4組の応募となっております。

笑顔あふれるまち東村山土曜寄席 in 廻田を8/25に開催いたします。

夏休み映画会を7/24～27に各公民館で開催いたします。

各地区館につきましては、午後の開催となり、中央公民館につきましては最終日を除いて3日間の午前中に開催いたします。

中央公民館では例年、会場が3階視聴覚室でしたが、今年度は通りがかりの方も含め、誰でも入場しやすい1階展示室で開催いたします。

夏休み親子バス見学を8/7（火）に静岡県富士宮市にございます、公益財団法人日本盲導犬協会「盲導犬の里 富士ハーネス」へ見学に行きます。

最後になりますが、おもしろ科学あそびを8/26（日）に開催いたします。講師は毎年お願いしております、科学読物研究会会員の坂口先生になります。内容といたしましては、「磁石の実験」をおこない、めでタイカードとクルクルくんを作ります。事業報告及び事業開催予定は、以上となります。

【委員】

「数学を楽しむ」を日曜開催にした効果はどうでしたか。また、参加した方は、以前から受講されている方が多いのでしょうか。

【館長】

講師のファンの方が多く受講されていると聞いております。

前回開催時にいただいた受講者の方からの意見の折衷案として日曜日に設定し、定員を満了だけの申し込みはいただけました。

3. 審議事項

(1) 第19期東村山市立公民館運営審議会総括

【館長補佐】

「公民館をもっとよくするために」ということで審議をいただいておりますが、公民館の利用の緩和に努めさせていただきました。

各部屋の使用方法をご審議いただきまして、効果が出てきているところがございます。

中央公民館ですと、昨年度より約1万人増となっております。地区館につきましては、若干の減となっております、駅から近い中央公民館に利用が集中していると感じております。

中央公民館では、利用の緩和により、展示室の利用が増えております。絵や写真の展示といった今までにあった展示室の利用もございますが、報告会や会議での利用も増えております。

また、児童数が徐々に増えてきているとの報告もあり、親子での公民館利用が増えてきている印象がございます。

地区館につきましては、利用者を増やしていくために、地域で活動される方を増やす等の努力が必要となってくると感じております。

近隣他市では、生涯学習センターも増加してきておりますので、そういった研究を行うことも今後の課題であると感じております。

また、報告となりますが、今年度も2階ロビーを「中高生の居場所づくり」ということで開放いたします。

【会長】

中高生の居場所づくりということで、マナーはどうでしょうか。

【館長補佐】

巡回もおこない、安全、快適な利用ができるよう努めてまいります。

【委員】

地域の民生委員との連携も図れるといいと思います。

【委員】

地区館の特色は何かございませんか。

【館長補佐】

地区館すべてにおいて、来館者と職員の距離感が近いと感じております。

【委員】

16期だったかと思いますが、課題をまとめ提言したことがありました。
今期につきましても利用の緩和による成果をまとめ、20期につなげていきたい。

【会長】

20期に向けてということで、成果と今後についての提言をまとめたいと考えているが、いかがでしょうか。

【館長補佐】

文書をまとめ、各委員から加筆修正していただきたいと考えております。
それを取りまとめ、次回の審議会にて出させていただきたいと思っております。

【委員】

各地区館での利用者懇談会で出た意見についても資料をいただけないでしょうか。
また、児童館、育成室との連携も考えていただきたい。

【館長補佐】

用意いたします。
連携についてですが、複合施設の特徴を活かした連携は今後の課題とさせていただきます
と思っております。

【会長】

居場所づくりもそうですが、学校の生徒がもっと利用できる公民館にしていだければと思います。

4. その他

(1) 次回日程

【会長】

次回は、9/10（月）18時より中央公民館で開催いたします。
本日は、ありがとうございました。